

第4回金山町町制施行100周年記念事業実行委員会

◎日時：令和6年7月9日（火）

14:56～

◎場所：町民ホール

（出席者）

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）
矢口卯之助 副実行委員長（区長公民館長連絡協議会 会長）
栗田 保則 副実行委員長（金山町議会 議長）
小野 和俊 副実行委員長（金山町 副町長）
星川 広喜 委員（もがみ北部商工会金山支部 支部長）
岸 新也 委員（金山農業協同組合 代表理事組合長）
近岡 伸 委員（金山町森林組合 代表理事組合長）→代理出席 阿部多喜子（職員）
安食 秀一 委員（金山町立金山中学校 校長）
藤田 貴敏 委員（金山町立金山小学校 校長）
井上 亘 委員（社会福祉法人陽だまり 本部長）→代理出席 藤山 睦子（めぐたま副園長）
樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）
大場 洋介 委員（青年団体連絡協議会 会長）
星川美紀子 委員（女性団体連絡協議会 会長）
松田 秀子 委員（女性団体連絡協議会 副会長）
沼澤 道也 委員（金山町議会 副議長）
須藤 信一 委員（金山町 教育長）

1. 開 会

2. 実行委員長あいさつ

3. 協 議

（1）事業案、式典等（かねやま未来ビジョン宣言（案））について
事務局より資料に沿って説明。

（2）意見交換

沼澤 道也 委員（金山町議会 副議長）
元町議会議員は式典の招待者として案内するのか。

事務局

町内在住の元町議会議員に案内をする予定。

大場 洋介 委員（青年団体連絡協議会 会長）

前回の実行委員会の中で、式典当日に斉唱する町の歌を町民へ周知するため、町の放送で流す話があったが進んでいるのか。

事務局

15時の定時放送（8月上旬から）で町の歌のBGMを流す予定でいる。また様々な行事の際にCDを貸出して町の歌の周知を図っていく。

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

未来ビジョン宣言 1 番の「心の豊かさ」というのはどういうふうに捉えているのか。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

宣言策定の背景・キーワードに「ウェルビーイングな金山をデザイン」といったものがあり、意味としては「個人が身体的、精神的、社会的に満たされた状態」のこと。そういった言葉を日本語に変えた場合に「心の豊かさ」といった表現をした。

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

抽象的でなくて「心の豊かさ」を具体的に説明できるものがないかなと思った。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

しかしその状態を具体的表現するのは難しい。「個人が身体的、精神的、社会的に満たされた状態」といったのはそれぞれ様々でありその状態を総称して「心の豊かさ」といった表現をした。樋口委員はどうお考えはどうか。

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

私は「文化の発展」だというふうに捉えている。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

そういった見方も当然できると思う。そうしますと「心の豊かさ」の前置きとして何かしら付け加えた方がいいか改めて検討をする。

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

未来ビジョン宣言 2 番の「ハッピー」についても表現としてどうかな。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

先日行われた未来会議においてカタカナはできるだけ日本語にしたほうが良いと意見があった。しかし「ハッピー」については浸透もしていて好感を持てるということで残した。

沼澤 道也 委員（金山町議会 副議長）

そういったことであれば「ハッピー」「デザイン」「デジタル」さらにいうと「ビジョン」といった表現も日本語にしてもいいのでは。「ハッピー」は幸せ、「デザイン」は形成といったように、無理のない範囲で。あと各宣言の末尾の語呂も 1、2、3 と 4、5 で違うので統一できないかなと思った。あくまで私の主観だが。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

いただいたご意見を参考に再度検討してみる。

藤田 貴敏 委員（金山町立金山小学校 校長）

語尾の語呂の話についてはおそらく 4 番だけ主語が違うんだろうなと。

安食 秀一 委員（金山町立金山中学校 校長）

カタカナの話についてはこれからの未来のまちづくりを担っていく町民に向けて、あえて使ったのかなと感じた。でも「ハッピー」については「幸せ」のほうが優しくてすっきりするのかなとも感じた。しかし「ビジョン」とか「デザイン」といったものは、まさしくこれからのまちづくりを担ってほしいという思いのこもった表現に感じる。その辺の言葉選びの思いも説明にあると皆さん納得いただけたと思う。

松田 秀子 委員（女性団体連絡協議会 副会長）

若い世代も策定に関わったということで納得をしている。また年配の世代にも分かりやすいように日本

語を増やす修正をいただいたことも感心したところである。

星川美紀子 委員（女性団体連絡協議会 会長）

先日、未来会議に参加をさせていただき、修正前のものよりかなり分かりやすくすっきりしたと感じた。「ハッピー」については私も「幸せ」の方がすっきりすると感じた。「デザイン」や「ビジョン」は、残しても違和感がない。

大場 洋介 委員（青年団体連絡協議会 会長）

安食校長先生の話にもあったように必ずしもカタカナをすべて直さなくてもと感じた。修正前の宣言（案）も見てみたいと思った。

藤山 睦子 委員（社会福祉法人陽だまり 認定こども園めぐたま 副園長）

この宣言が完成したら子どもたちが目にする場面も増えてくるので漢字にルビをつけてほしい。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

承知した。

安食 秀一 委員（金山町立金山中学校 校長）

５番だけが非常に漢字が多いと感じた。その他はひらがなも適度にあって読みやすいと思った。なかなか難しいと思うが少し読みやすいようにできれば。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

貴重なご意見ありがとうございます。検討して改めてお示ししたい。

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

打ち水プロジェクトはどのように実施をするのか。また町民への周知方法は。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

打ち水プロジェクトについては６月の町広報で周知を行っている。７月１３日を１回目として７月～９月にかけてそれぞれ２回／月行う予定。朝７時～７時３０分と午後６時前後に打ち水を各世帯で行っていただくよう案内をしている。使用する水については河川や雨水等の２次利用水を使用し、エコを意識して水道水の使用は避けることとしている。また打ち水を行う場所については日陰にすると効果的。

事務局

広報記事とは別にチラシが先週の地区回覧で回っている。

阿部多喜子 委員（金山町森林組合 職員）

７月に募集開始の景観図画コンクールだが表彰時期が１０月のような感じがいつどの場面で行うのか。

事務局

担当課へ確認はしますが１０月の産業まつりだったと記憶している。（実際は１１月の公民館大会）

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

１１月１０日の道草文化祭はどういった内容か。

事務局

旧明安小学校を会場に山形大学のチーム道草が主催。１２０名程のメンバーがいるサークルで今の代表が檜台出身の学生。地元の小学校を使ってイベントをしてみたいと提案をいただいた。内容は検討中だが皆さんにも参加いただきたい。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

その他各委員よりや情報提供があればお願いしたい。

星川 広喜 委員（もがみ北部商工会金山支部 支部長）

商工会関係としては8月の金山まつりで100周年を盛り上げていきたい。14日宵まつりから役場周辺で行われるプロジェクションマッピングについては新しい試みということで期待をしている。あと花火大会についても100周年記念花火があがる。また各町内事業者も100周年に向けて花火の協力いただけたらということで盛り上がる花火大会になるのではと感じている。

岸 新也 委員（金山農業協同組合 代表理事組合長）

神室野外音楽祭の詳細は分かるか。

事務局

出演者等の詳細はまだ分からないが神室キャンプ場の指定管理者が主体的に行っていただく事業になっている。

阿部多喜子 委員（金山町森林組合 職員）

多彩な行事があり大変なご苦労だと思うが成功に向けて進めていただけたらと思う。

安食 秀一 委員（金山町立金山中学校 校長）

100年に1回の事業に取り組む町の姿勢や大人の姿は子ども達にとって光って見えると思う。こうして次の世代の子ども達が育っていくと思うので中学校としてもできる限りの協力はさせていただきたい。

藤田 貴敏 委員（金山町立金山小学校 校長）

子ども達がいろんなイベントに参加していることを聞いている。100周年イベントに携わっている魅力的な大人達と子ども達との出会いや関わりはすごい学びになっているといつも感じている。学校の中に閉じないで地域にたくさん出て大人達と関わるのが次世代を担う人材育成に繋がると強く思っている。

藤山 睦子 委員（社会福祉法人陽だまり 認定こども園めぐたま 副園長）

園としては100周年の旗を子ども達が作成をして様々な場面で披露している。めぐたまでできることは何でも協力をしたい。

樋口 勝也 委員（老人クラブ連合会 会長）

老人クラブとしては健康長寿が大事だなと思っている。長寿で幸せな生活を送るうえで大切な「文化」を次世代の子ども達につないでいきたい。

大場 洋介 委員（青年団体連絡協議会 会長）

様々なイベントの企画運営に感謝している。青年団体連絡協議会も全面的に協力をしていきたい。

星川美紀子 委員（女性団体連絡協議会 会長）

女性団体連絡協議会もいつでも声をかけていただければ協力をする。

松田 秀子 委員（女性団体連絡協議会 副会長）

女性団体が11月3日に体育センターで主催するマルシェでも100周年を盛り上げていきたい。

沼澤 道也 委員（金山町議会 副議長）

できるだけ町民が参加しやすい宣伝活動を行っていただきたい。これだけのイベントがあるのでまとめたチラシを各世帯へ配布するべき。

須藤 信一 委員（金山町 教育長）

先程参加した会議の中で講師より子ども時に地域で活躍する大人の姿を見せることが大事だと話があった。５年後１０年後に地域に出て活躍する子ども達にとってこの１００周年の事業は、がんばる大人の姿を見せる、あるいは一緒に活動をして学び取っていくとてもいい機会だと思う。学校でもそれぞれの取り組みについての意義について考えるような働きかけをしていただけたらと思う。

矢口卯之助 副実行委員長（区長公民館長連絡協議会 会長）

７月２８日のラジオ体操イベントはどう実施するのか。

事務局

７月の町広報にチラシを同封しているが金山中学校の体育館を会場にラジオ体操の先生を招いてイベントをする予定になっている。現在、申込期間になっているので皆様からも申し込みいただいて健康づくりに協力いただければと思う。

栗田 保則 副実行委員長（金山町議会 議長）

式典の進行表を見ると２時間に及ぶ盛大な内容となっている。中学生や高校生にも協力をいただけるとのことでリハーサルがあった方がいいと感じる。また成功に向けて実行委員の皆様のご協力もお願いする。

小野 和俊 副実行委員長（金山町 副町長）

１０月５日がひとつのピークになるがその前後でも多様なイベントを企画しているので実行委員の皆様の協力をお願いする。また周知や宣伝の方法もご意見いただいたので多くの町民に集まっていたけりよう進めていきたいと思う。

佐藤 英司 実行委員長（金山町 町長）

本日は貴重なご意見いただきありがとうございます。未来ビジョン宣言（案）についても様々な視点からのご意見をいただきましたので、検討を加えより良いものに仕上げていきたいと思う。また各種事業がたくさんありますが町として連携を図りながらより良い事業にしていきたい。委員の皆様におかれましては団体の皆様への声のかけも併せまして事業の協力をお願いする。

４．その他

事務局

- ・式典のリハーサルは前日を予定している。
- ・配布資料の取扱注意。
- ・式典の様子は一部を除いてYouTubeにアップ予定。

５．閉 会

閉会 １６：２２

事務局	総務課長	丹 敏雅
	課長補佐	渡辺麻里子
	総務係長	斉藤真奈美
	総合政策課長	庄司 紀一
	課長補佐	高橋 章

（議 事 録） 笹原 拓史